

平成29年度前期講義実施計画

科目名 (英文科目名)		放射線生物学・放射線健康リスク科学 Radiation Biology & Radiation Health Risk Sciences	
開設曜日時限		火曜日3・4時限(10:30~12:00)	教室 第5講義室
回数	月 日	講 義 テ ー マ (英 文)	担当教員名
1	4月11日	授業の概要 Introduction 放射線災害における医師の役割：原爆被爆者の医療経験から	栗井和夫 鎌田七男 (広大名誉教授)
2	4月18日	原爆の疫学 Epidemiology of atomic bomb survivors	小笹晃太郎 (放射線影響研究所)
3	4月25日	放射線物理の基礎 Radiation physics	保田浩志
4	5月 2日	放射線の物理現象と生物影響の接点 Initial process of biological effect of ionizing radiation	飯塚大輔 (放射線医学研究所)
5	5月 9日	放射線防護 Radiological protection	保田浩志
6	5月16日	放射線の生物学的影響(1) DNA 損傷修復機構 DNA repair system	松浦伸也
7	5月23日	放射線の生物学的影響(2) 染色体損傷 Chromosomal aberration	田代 聡
8	5月30日	放射線の生物学的影響(3) 放射線発がん Radiation carcinogenesis	稲葉俊哉
9	6月 6日	医療放射線と人体影響(1) 診断放射線による被曝影響と放射線防護法 Radiation exposure and protection in radiological examinations	栗井和夫
10	6月13日	医療放射線と人体影響(2) 放射線治療のための生物学 Radiation biology for radiotherapy	永田 靖
11	6月20日	原子力災害医療(1)：緊急被曝医療 Radiation emergency medicine	廣橋伸之
12	6月27日	原子力災害医療(2)：メンタルヘルスケア Mental health care at radiation emergency	前田正治 (福島県立医大)
13	7月 4日	放射線リスクコミュニケーション Risk communication	神田玲子 (放射線医学研究所)
14	7月11日	特別講義：放射線関連のキャリアパス-国際社会での活躍を目指して-(仮題)	米倉 義晴 (放射線医学研究所)
15	7月18日	試験 Examination	栗井 和夫
備考 成績評価の方法：試験成績と出席状況等について総合的に評価する。			